

シンポジウム：「建築の長寿命化に向けて ― 建築主と技術者の役割」のご案内  
（「建築技術教育普及センター」普及助成事業）

開催趣旨：建築ストックの活用が今後の建築分野の大きなテーマとして、政府主導の下に建物の長寿命化への様々な方策が推進されている。昨年度は「建物の長寿命を考える」をテーマに建物の維持再生の課題を考察した。本年度はこの課題を拡大充実させるため、土地・建物所有者側からのご意見も求め、建築技術者のみならず、広く一般社会への啓蒙、認識向上を図ろうとしています。

主催：NPO 法人建築技術支援協会（略称サーツ <http://www.psats.or.jp>）

問合せ先 TEL 03-5689-2911 e-mail [psats@psats.or.jp](mailto:psats@psats.or.jp)

助成：建築技術教育普及センター

参加費：無料

参加申込：上記サーツ URL または <http://ws.formzu.net/fgen/S52697288/> からお申込みください。

第一回 「建築主の責任と技術者の役割」

日時：平成 24 年 3 月 7 日（水） 13：20 ～ 17：00

会場：[3331Arts Chiyoda](#) 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14（東京メトロ末広町下車 5 分）

基調講演及びパネリスト：

内田祥哉 東京大学名誉教授

―建築主責任と技術者の役割について考えている事

瀬川昌輝氏 昌平不動産総合研究所 代表取締役

―LC 建物の考え方からみた長寿命化の課題

清水義次氏 アフターヌーンソサエティ 代表取締役

―まち・エリアマーケティングに基づく不動産活用

斉藤広子 明海大学不動産学部教授

―ストック活用を支える不動産学

第二回 「ストック・既存建物利用の新しい潮流」

日時：平成 24 年 3 月 21 日（水） 13：20 ～ 17：00

会場：[文京学院大学一本郷キャンパス](#) D 館 6F スカイホール（東京メトロ東大前下車 5 分）

基調講演及びパネリスト：

松村秀一 東京大学大学院教授 当協会代表理事

―ストック活用・建築物の長寿命化への視点―

北奥智規氏 UR 都市機構 東日本賃貸住宅本部 団地再生業務部主幹

―UR 都市機構の団地再生事業について―（多摩平住棟ルネッサンス事業など）

大島芳彦氏 ブルースタジオ 所長

―民間主導のパブリックマインドをもつまちづくり―

小松幸夫 早稲田大学教授

―既存建物市場の成立条件と阻害要因―

以上